



道徳だより



6 / 2 2 (水)

「がっこうまでのみち」の授業から

「自分たちの周りには、お世話になっている人がたくさんいることがわかり、その人に感謝しよう」というねらいで授業を行いました。

まずは、自分たちの周りの、どのような人にお世話になっているかということを出しました。そこから、子供たちは、「家族」「先生」「ボランティアの人」など、それぞれにお世話になっていることも一緒に思い出し、感謝の気持ちを伝えたいという気持ちを高めました。

その後、お世話になった場面について思い出し、感謝の気持ちを手紙にしてワークシートに記入していました。

